途上国へビジネス展開！
JICAによるスタートアップ支援

独立行政法人 国際協力機構（JICA）

民間連携事業部　田中伸一

2021年2月

自己紹介

JICA民間連携事業部 次長

田中　伸一

金融機関勤務を経て国際協力機構（JICA）入構。

JICAでは、インドネシアでの３年間の駐在の他、東京本部でアジア諸国向けの起業家育成・産業振興の協力案件を担当。
また、DX推進タスクフォースの長も務めた。

現在は、スタートアップやイノベーティブな企業とSDGs達成に向けたコラボを推進中。

世界と開発途上国

（世界の人口（約73億人）の約8割が開発途上国で暮らしています。）

開発途上国の現状

ダイナミックに成長する途上国

急速な
都市開発

大規模
インフラ導入

など…

脆弱性を抱える途上国

質の高い教育を
受けられない

安全な水が
飲めない

十分な医療を
受けられない

など…

独立行政法人国際協力機構（JICA）

技術協力
501件

無償資金
協力
856億円

ボランティア
事業
999人

円借款
1兆5,232
億円

JICA ジャイカ

2019年度の事業規模

1兆7,839億円

国際
緊急援助
15件

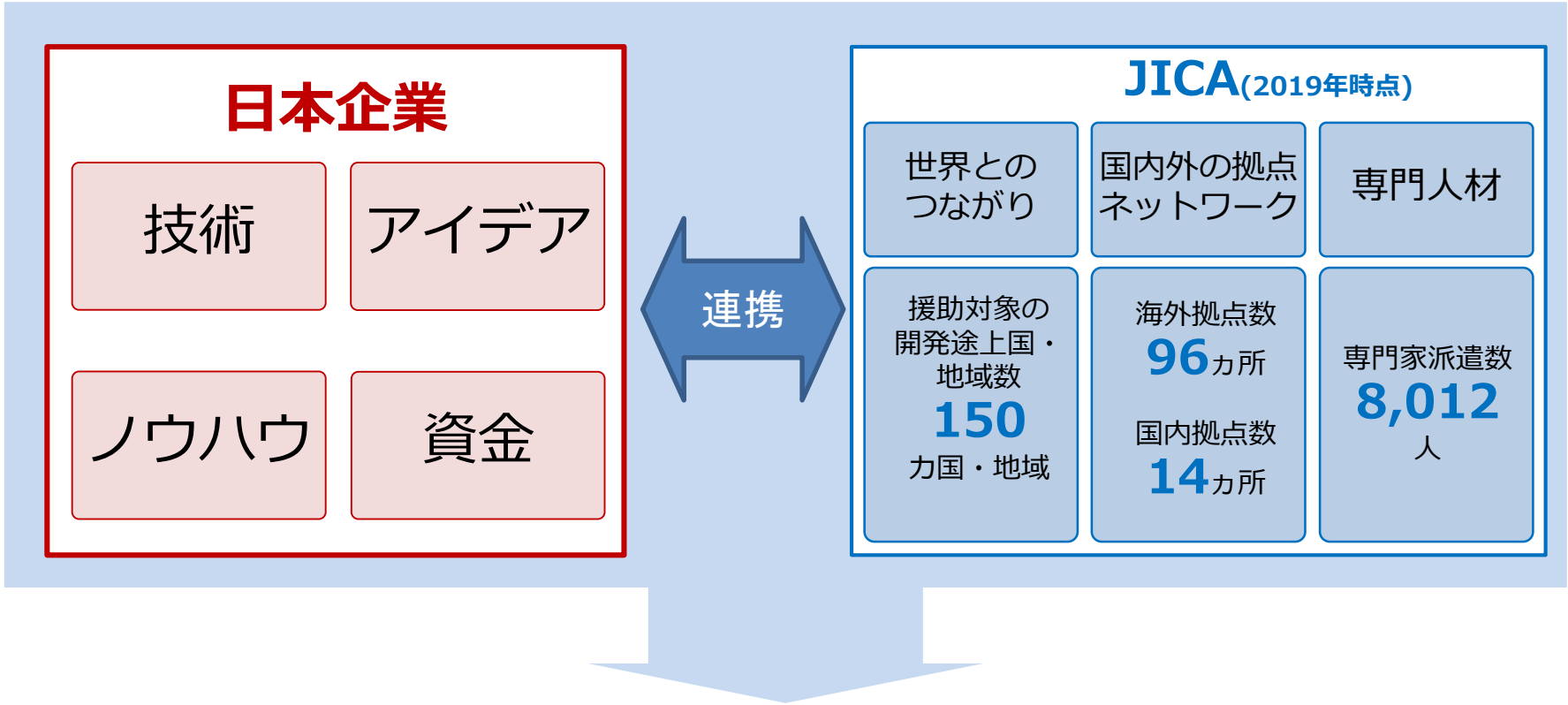
企業との
連携事業
173件

海外投融資
637億円

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JICAの民間連携事業について

- 従来の政府開発援助（ODA）だけでは途上国の経済・社会の発展への貢献に限界があるとの認識から、JICAは民間企業のビジネスを通じた現地の課題解決を推し進めています。



JICA民間連携事業のメニュー

スタートアップ
も含まれます！

	現地で基礎的な情報を収集したい	ビジネスモデルを策定したい	ビジネス活動計画を実証・策定したい
中小企業・SDGsビジネス支援事業			
概要	**基礎調査** 基礎情報の収集・分析 （数か月～1年程度）	**案件化調査** 技術・製品・ノウハウ等の活用可能性を検討し、ビジネスモデルの素案を策定 （数か月～1年程度）	**普及・実証・ビジネス化事業** 技術・製品やビジネスモデルの検証。普及活動を通じ、事業計画案を策定 （1～3年程度）
原則中小・中堅企業 **中小企業支援型**	中小企業支援型（850万円または980万円） ※中堅企業は対象外	中小企業支援型（3千万円または5千万円）	中小企業支援型（1億円、1.5億円または２億円）
原則大企業 **SDGsビジネス支援型**	なし	SDGsビジネス支援型（850万円）	SDGsビジネス支援型（5千万円）

年2回募集。１回につき60～70件（中小企業支援型は50件前後）採択されます。

「COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性調査」報告セミナーのご案内

・JICAはCOVID-19による途上国における社会構造の変化を受け、「COVID-19を受けた途上国における民間技術の活用可能性調査」と題し、国内の製品・技術・サービスに対する途上国でのニーズ調査を実施しています。

・本調査で収集した、COVID-19拡大状況や、COVID-19を受けた影響と、新しいニーズなどの情報を**2月18日（木）、19日（金）**にウェビナー形式で発信します。

日時

2月18日（木）

①10：00～　教育・社会保障分野

②14：00～　保健医療分野

2月19日（金）

①10：00～　地球環境分野

②14：00～　経済インフラ分野

調査対象国

アジア地域　：ベトナム、インドネシア、インド、フィリピン、（バングラデシュ※1）
アフリカ・中東地域　：ケニア、モロッコ、（エジプト※2）
中南米地域　：ブラジル、メキシコ

※1 保健医療分野のみ、バングラデシュも対象国となります。

※2 経済インフラ分野及び保健医療分野のみ、エジプトも対象国となります。

こちらのウェブサイトからお申込みください。

https://minkanrenkei.jica.go.jp/regist/is?SMPFORM=mbme-ldreng-5953c90f5dcf0859ce5d4121cdd98392

課題発信セミナーのご案内

・民間企業の製品・技術等が発展途上国の開発ニーズに活かせることができ、ビジネスチャンスが途上国にあることを発信するため、年に2回「課題発信セミナー」を開催しています。
・次回は**3月18日（木）、19日（金）**に開催予定です。
・なお、昨年10月には以下の10のテーマでセミナーを実施しました。

産業振興・民間セクター開発	**国際協力 × DX**
保健医療 （UHCを目指した保健システムの強化）	**農業・農村振興**
水（水供給・手洗い）	**基礎教育**
平和構築分野における 水供給・エネルギー等の課題とニーズ	**電力・エネルギー**
都市開発・運輸交通	**外国人材を活用した海外展開**

案件事例①

カカオの高付加価値化とバリューチェーン構築のための案件化調査

企業・サイト概要

- 提　案　企　業：株式会社βace
- 提案企業所在地：東京都渋谷区
- サイト・C/P機関：ニカラグア国／国家農牧技術庁

ニカラグア国の開発課題

- ニカラグアのカカオ生産者の98%は小規模生産者であり、貧困問題は深刻である。
- カカオの生産技術、品質管理、生産組織の組織力、マーケティング等に関して多くの課題を有する。

企業の技術・製品

1) その土地でしかできない、良質なカカオ豆開発加工技術（発酵乾燥技術、流通管理ノウハウ）
2) 他社では真似できないチョコレートの一貫した加工製造技術（ティスティング～製法～レシピ）
3) 戦略的なマーケティング技術による高級・ラグジュアリーブランドとのコラボレーション

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

C/P機関と協力して、提案企業が有するカカオ豆開発技術、チョコレート製造加工技術、マーケティング技術の普及実証を進め、カカオ生産者組織との互恵的なビジネスモデルを持続発展的に展開することで、ニカラグアのカカオ小規模生産者の生計向上に寄与する。

企業のビジネス展開

- スペシャリティーカカオ豆をカカオ生産者グループと開発し、ストーリーのあるクラフトチョコレートを日本、アジア、欧米市場で販売する。
- プレミアム豆を作る技術を指導し、良質なカカオ豆を国内外のBean to Barチョコレートメーカーに販売する。
- プレミアム豆のクーベルチュールを現地パートナーに製造委託し、国内外の製菓業者に販売する。

案件事例②

保健サービスへのアクセス改善のための健康診断ビジネス（SDGsビジネス）調査

国・地域：　バングラデシュ人民共和国　ガジプール県

企業： コニカミノルタ株式会社、株式会社 miup

事業概要：

コニカミノルタ社：
- カメラ、写真フィルムなどに関わるコア技術をもとに多彩な技術を発展、応用
- ビジネス・ソリューションやヘルスケア、産業用光学システムなど様々な分野の事業を展開

miup社：
- ICT を活用し、途上国の貧困層に対する医療アクセスを改善を目的として設立された東大発ベンチャー企業
- バングラデシュを最初の対象国とし、機械学習や統計学を用いた医療データの分析やサービス開発を強みに、現地医師らと提携して、健康診断ソフトウェアを開発

SDGsに係る現地の課題

- 食生活や生活習慣に起因する心臓病、糖尿病などの非感染性疾患の増加
- 医療機関・医療人材の不足
- 貧困層の医療費支払い能力不足

＋

企業が有する強み

- X線検査/超音波診断に関する商品・サービスの市場展開・サービス提供実績
- 試験事業を通じた健康診断サービスの需要把握
- バングラ市場向けの健康アプリ/Databaseを開発
- 症状やバイタルデータを分析し、糖尿病や貧血、心疾患等に関する健康状態のスコアリングや将来健康状態の予測
- 医療データにおける機械学習/統計モデル形成

SDGsビジネスの内容

ダッカ近郊において、モバイル医療機器等とICTを活用した遠隔診断に、機械学習技術・AIを組み合わせ、貧困層でも利用可能な安価な健診サービスを展開することで、非感染性疾患による死亡率の減少を目指す

JICAが運営/支援するプラットフォーム

途上国の社会課題の解決に向けて産官学関係者による活動を促進するために、様々な分野でのプラットフォームを通じて、情報・経験共有の場を提供しています。

JICAが運営/支援する主なプラットフォーム

JICA食と農の協働プラットフォーム（JiPFA）	https://www.jica.go.jp/activities/issues/agricul/jipfa/index.html
JICA 健康と命のための手洗い運動プラットフォーム	https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/index.html
責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム	https://jp-mirai.org/jp/
開発途上国における サステイナブル・カカオ・プラットフォーム	https://www.jica.go.jp/activities/issues/governance/platform/index.html
道路アセットマネジメントプラットフォーム（RAMP：Road Asset Management Platform）	https://www.jica.go.jp/activities/issues/transport/ramp/index.html

最後に

途上国で社会課題を解決するビジネスを展開したい方は、ぜひJICAにご相談ください！

JICA　民間連携

https://www.jica.go.jp/priv_partner/index.html

お問合せ先

JICA 中小企業・SDGsビジネス支援事業窓口

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1　竹橋合同ビル

電話：03-5226-3491 email: sdg_sme@jica.go.jp